

【第1号議案】

令和元年度 事業報告及び会計決算について

I 令和元年度 事業報告

1 法人運営事業

(1) 理事会・評議員会・監事監査の開催

会 議	開 催 日 (決 議 日)	内 容
第1回 理事会	令和元年 6月10日(月)	第1号議案 平成30年度事業報告(案)及び会計決算(案)について 第2号議案 評議員選任・解任委員会の補充選任について 第3号議案 評議員補充選任候補者の推薦ならびに評議員選任・ 解任委員会の招集について 第4号議案 次期理事及び監事の選任候補者の評議員会への提出議 案について 第5号議案 定時評議員会の招集ならびに提出議案について
第2回 理事会	令和元年 6月27日(木)	第1号議案 理事長・副理事長の選定について 第2号議案 顧問の委嘱について
第3回 理事会	令和2年 1月17日(金)	第1号議案 評議員選任候補者の推薦ならびに評議員選任・解任委 員会の招集について
第4回 理事会	令和2年 3月23日(月)	第1号議案 経理規程の改正について 第2号議案 事務局規程の改正について 第3号議案 地域福祉基金の設置について 第4号議案 令和元年度補正予算(案)について 第5号議案 令和2年度委託契約の締結について(案) 第6号議案 令和2年度事業計画および会計予算について 第7号議案 評議員会での決議等の省略および提出議案について

第1回 評議員会	令和元年 6月27日(木)	第1号議案 平成30年度事業報告(案)及び会計決算(案)について 第2号議案 理事および監事の候補者選任について
第2回 評議員会	令和2年 3月31日(火)	第1号議案 理事の解任について 第2号議案 令和元年度補正予算(案)について 第3号議案 令和2年度事業計画および会計予算(案)について

監事監査	令和元年 5月30日(木)	平成30年度業務執行状況及び財産の状況に関する監査
------	------------------	---------------------------

※ 第3回理事会、第4回理事会、第2回評議員会については、書面表決により各会議の
構成員の皆さまからの同意が得られた日を記載しています。

(2) 評議員選任・解任委員会の開催

会 議	開 催 日	内 容
第1回 評議員選任・解任委員会	令和元年 6月20日(木)	評議員候補者の選任について
第2回 評議員選任・解任委員会	令和2年 2月6日(木)	評議員候補者の選任について

(3) 理事長感謝状贈呈式の開催

開 催 日	各 部 門	個 人	団体・グループ
令和元年6月27日(木)	善意銀行の部	2	7
令和元年10月31日(木)	ボランティア活動の部	19	3

2 高齢者福祉の推進

(1) 地域支え合い活動の推進

高齢者が住みなれた地域で、安心して生きがいのある生活ができるよう、関係団体と協働し、友愛訪問活動やふれあい給食会活動等への支援を通じて、地域で互いに支え合える見守り体制の仕組みづくりを推進した。

①地域支え合い推進員との連携

区内8か所のあんしんすこやかセンターに配置された地域支え合い推進員と連携し、見守り希望者や地域の方からの相談・通報への対応や、見守りが手薄な地域への暫定的な訪問活動、高齢者生活情報等の提供、介護予防の推進やコミュニティづくり支援等の地域支え合い活動の支援を行った。

ア) 地域見守り連絡会の開催 (開催回数 177回)

民生委員児童委員協議会を単位に、見守り活動の課題や個別ケースの対応を検討し、活動に関する情報交換を行う地域見守り連絡会を開催した。

イ) 情報紙「赤灯台」の発行 (発行回数 4回)

地域支え合い推進員・見守り推進員が主体となり、地域の高齢者の身近で役に立つ情報を発信する、情報紙「赤灯台」を発行した。

ウ) 地域活動者・ボランティア交流会「すまっぷコスモス」の開催【新規】

区内8か所のあんしんすこやかセンターに配置された地域支え合い推進員の合同事業として、地域支え合い推進員と共に地域活動の紹介および情報交換を行うことで地域活動の継続・発展を支援した。

- ・ 開 催 日 令和2年2月19日(水)
- ・ 場 所 須磨区役所 4階多目的会議室
- ・ 参 加 者 51名

②見守り推進員（高齢世帯生活援助員）による活動

ア) 高齢者自立支援拠点づくり事業および地域での交流拠点の運営支援

区内5か所のあんしんすこやかルームに配置された5名の見守り推進員（高齢世帯生活援助員）と連携し、災害復興公営住宅等に居住する高齢者等が、生きがいをもって安心して生活することができるよう、高齢者自立支援拠点づくり事業や地域での交流拠点の運営支援を行った。

対象住宅	開設場所	ルーム名
市営古川住宅 (たがとりあんしんすこやかセンター圏域)	同住宅住戸 (平成27年度より南須磨南地区集会所にて開設)	あんしんすこやかルーム 「コスモス」
市営若草住宅 (白川あんしんすこやかセンター圏域)	同住宅集会所	あんしんすこやかルーム 「若草」
市営横尾住宅 (妙法寺あんしんすこやかセンター圏域)	同住宅住戸	あんしんすこやかルーム 「おひさま」
市営竜が台住宅 (名谷南あんしんすこやかセンター圏域)	同住宅住戸	あんしんすこやかルーム 「ひだまり」
市営東落合住宅 (名谷あんしんすこやかセンター圏域)	同住宅住戸	あんしんすこやかルーム 「いろは」

イ) 合同作品展・ワークショップ（小物作り体験）および喫茶の開催【新規】

区内5か所のあんしんすこやかルームに配置された見守り推進員の合同事業として、見守り推進員と共に小物作品の見学および小物作り体験、情報交換を行うことで新たなつどい場の立ち上げや既存のつどい場事業の活性化に繋げた。

- ・開催日 令和元年10月29日（火）
- ・場 所 ふたば学舎
- ・参加者 約120名

(2) ひとりぐらし高齢者友愛訪問活動の支援

ひとりぐらし高齢者等が、住みなれた地域で安心して暮らせるよう、民生委員・児童委員と協力して、訪問等により安否確認を行っている友愛訪問グループに対して、活動の支援を行った。

- ・グループ数 133グループ（ボランティア660名）
- ・対象高齢者数 1,835名
- ・安否確認回数 185,425回

(3) ひとりぐらし高齢者ふれあい給食会活動の支援

ひとりぐらし高齢者等を対象に閉じこもり防止やコミュニティへの参加を目的に実施している区内のふれあい給食会の活動支援を行った。また、実施団体同士のつながりづくりや運営支援を目的とした研修・交流会を実施した。

①区内ふれあい給食会の活動状況

- ・グループ数 36グループ（ボランティア651名）
- ・対象高齢者数 1,596名
- ・開催回数 426回

②衛生管理研修および情報交換会

- ・開催日 令和2年1月31日（金）
- ・場 所 須磨区役所 4階多目的会議室
- ・参加者 42名

(4) テレホンサポート事業

ボランティア（テレホンサポーター）が週2回、区内のひとりぐらし高齢者（希望者）宅に安否確認を兼ねて電話をかけ、話し相手や相談等を行った。

- ・実施日数 89日
- ・ボランティア数 10名
- ・利用者 22名
- ・通話回数 1,259回

(5) 高齢者見守り調査の実施

民生委員・児童委員の協力により、過去1年間に新たに「70歳以上の単身高齢者」または、「75歳以上の高齢者のみの世帯」、以前の調査において見守り不要と返信していた75歳以上の単身高齢者等の訪問調査を行い、日頃の見守りが必要な高齢者の状況を把握した。

(6) 歩行杖の交付

高齢者の社会参加の促進及び安全の確保を目的に、「赤い羽根共同募金」の配分金や「善意銀行」の預託金を活用し、区内在住の70歳以上の高齢者に歩行杖を交付した。

- ・交付実績 1,034本（本区404本・北須磨支所630本）

3 障がい者福祉の推進

(1) 須磨区自立支援協議会との連携

地域で生活する障がい者のくらしを支える取り組みとして、須磨区自立支援協議会が開催する各部会に参画し、連携、協力を行った。

①すまいんど部会

障がい者福祉事業所等の自主製品の質の向上と販路の拡大を目的に活動し、「手づくりひろばSumacia」等各種行事で販売補助等を行った。

②就労支援部会

就労支援に関する情報や、支援方法等の共有を図るため、関係機関と連携し、研修会等に参加、支援を行った。

③まなぼー!!部会

障がいがある人が、地域で暮らす際に抱える課題などを事例検討会で共有をし、地域生活移行支援ガイドブックを作成した。また、地域住民が「障がいについての理解」を深める機会となるような啓発活動を実践する準備を進めた。

④ともいき部会

地域に住む障がい者とのつながりを広げるための地域イベントは、台風と感染症拡大の影響により中止になった。「誰もがくらしやすいまちづくり」を目指して、消費者被害の現状やアルコールやギャンブル、薬物依存症についての学習会を行った。

⑤親子部会

発達の気になる子どもと保護者の支援と交流を目的に活動し、「動作法でリフレッシュ！」等の各種講習に参加し、支援を行った。また、発達の気になる子どもと家族のための情報冊子「すまっこナビ」をもとに、情報提供・啓発活動を行った。

(2) 手話入門講座の開催

須磨区聴力言語障害者福祉協会と連携し、挨拶や自己紹介等の簡単な日常会話ができる程度の手話技術を学ぶとともに、聴覚障がい者への理解を深め、将来的に手話ボランティアとして活動していくために必要な知識を得ることを目的に開催した。

- ・開催日 平成31年4月12日(金)～令和元年9月6日(金) (全20回)
- ・場 所 大黒地域福祉センター
- ・参加者 11名(修了者数9名)

(3) 夏休み親子手話教室の開催

須磨区内の小学生と保護者を対象に、あいさつや自己紹介等の簡単な手話の習得と聴覚障がい者への理解を深めることを目的に夏休み親子手話教室を開催した。

- ・開催日 令和元年8月4日(日)
- ・場 所 須磨区役所 4階多目的会議室
- ・協 力 須磨区聴力言語障害者福祉協会、手話サークル ころも、神戸女子大学手話部「翼」
- ・参加者 小学生19名 保護者18名

(4) 福祉施設との地域交流推進事業の支援

施設と地域住民との交流を目的に開催されるヨハネ祭等の事業を支援した。

4 児童福祉の推進

(1) 児童館の管理運営

①児童館9館、および4か所の学童保育コーナーの管理運営

《令和元年度 児童館利用状況》

児童館名	年間利用者数	1日平均利用者数	放課後児童クラブ 在籍者数(名) (令和元年6月末)	放課後児童クラブ 在籍者数(名) (令和2年3月末)	運営委員会 開催日
板 宿	16,881	59	66	48	6月18日
たかとり	16,381	57	71	49	6月28日
大 黒 だいち学童保育コーナー	21,139 ※16,727	74 ※59	86 ※68	70 ※63	6月5日
妙法寺	11,289	40	53	41	6月17日
高倉台	15,359	54	52	44	6月11日
落 合 南落合学童保育コーナー 東落合学童保育コーナー	25,410 ※16,612 ※10,893	89 ※58 ※38	53 ※101 ※50	48 ※80 ※49	6月24日
横 尾 横尾学童保育コーナー	17,666 ※10,683	62 ※38	70 ※54	57 ※44	6月19日
東須磨	20,188	71	78	53	6月25日
若 草	15,805	55	61	55	6月21日
合 計	160,118 ※54,915	平均62 ※平均48	644 ※273	465 ※236	

※学童保育コーナー人数

②神戸市放課後子ども総合プラン事業「放課後こどもひろば」(横尾小学校 のびのびひろばの運営)

- ・年間利用者数 7,082名 (1日平均利用者数37名)

(2) 児童館の運営支援

①児童館巡回相談・支援 職員研修の実施

市社協運営児童館・学童保育コーナーに加え、社会福祉法人及び地域団体が運営する以下の5児童館及び3学童保育コーナー対象として、巡回相談や職員研修を実施した。

- ・神の谷児童館（運営：神の谷ふれあいのまちづくり協議会）＊
- ・北須磨児童館（運営：社会福祉法人 北須磨保育センター）
- ・松風児童館（運営：社会福祉法人 豊友会）
- ・白川台児童館（運営：社会福祉法人 泰福社会）
- ・菅の台児童館（運営：特定非営利活動法人 すがのだい）
- ・西落合学童保育コーナー（運営：神の谷ふれあいのまちづくり協議会）＊
- ・松尾学童保育コーナー（運営：社会福祉法人 泰福社会）
- ・竜が台学童保育コーナー（運営：特定非営利活動法人 すがのだい）

＊…令和2年4月1日より名称変更：特定非営利活動法人 かみのたに

②拠点児童館事業の支援（落合児童館）

地域の子育て支援の拠点児童館として、以下の専門講座を実施した。

ア)子育てシニアサポーターの活動支援 登録者数 28 名（延べ活動人数 179 名）

イ)子育て専門講座

- a. 赤ちゃんとのふれあい講座（4回連続講座・年2回）
 - ・参加者 親子 20 組
- b. 学齢期子育て講座（4回連続講座・1講座）
 - ・参加者 10 名
- c. おねしょを通した子育て講座（3回連続講座・1講座）
 - ・参加者 3 名

ウ)区の特性に基づく事業

a. マッサージ・インスクール（対象：区内小学4～6年生・3日間）

2日間マッサージを学び、3日目に地域の高齢者を対象に実習を行った。世代間交流（高齢者、乳幼児保護者）においてコミュニケーションのツールとしてスキルを活かしていく。

・実習者 10 名

b. 土曜ファミリーひろば

乳幼児と保護者のふれあいの場を、就労などで平日児童館に来られない保護者にも参加しやすい土曜に実施し親子の愛着を深めた。また、子育て中の保護者同士の仲間づくりとなるようなプログラムを実施した。

・実施回数 3 回

・参加者 延べ 260 名

エ) Jidoukan-café(ジェイカフェ)

・実施回数 31 回

・参加者 親子 24 組（延べ 312 名）

オ) Jidoukan-Lunch(ジェイランチ)

a. こどものおべんとうひろば

昼食持参の自由来館の小学生が利用。保護者が就労等により自宅不在で放課後児童クラブを利用していない小学生にとっての居場所となった。(子育てシニアサポーターとの連携)

・実施回数 69 回

・参加者 延べ 379 名

b. 昼食づくりと会食

子ども自身が調理できる力を持つことと、地域の方との相互見守りのきつかけづくりを目的に実施した。(花谷ふれあいのまちづくり協議会との連携)

- ・実施回数 1回
- ・参加者 19名

カ) とんで!はずんで!たのしいスポーツ

発達がゆっくりな子どもとその家族が身近な地域で気軽にスポーツにふれる機会とカフェタイムで保護者交流を深めたり、情報交換を行った。

(市社協障害者スポーツ振興センターおよびユースプラザ KOBE・WEST との連携)

- ・実施回数 1回
- ・参加者 35名

③ 児童館事業への支援

子どもの遊びプログラム派遣事業(世代間交流の推進)

- ・開催日 令和元年5月～11月
- ・内容 ア) 乳幼児と小学生や中学生、高齢者との交流事業のプログラム提供、講師派遣を実施した。
イ) 児童健全育成事業として実施する世代間交流行事のコーディネートを行った。
- ・回数 14回
- ・参加者 624名(全児童館)

(3) 児童館合同行事の開催

児童館において、子どもたちが様々な世代の方と交流して、思いやりの心を育むとともに、児童館事業の広報活動を行った。

① 高齢者との交流事業の実施

- ・開催日 令和元年7月～令和2年2月(合計33回)
- ・内容 子どもたちが手紙と手づくりのプレゼントを渡したり、高齢者と歌を歌ったり、遊んだりするなどの交流を行った。
- ・参加者 乳幼児72名、小学生521名、大人1,562名(うち高齢者1,149名)

② 「グリーンフェスタこうべ2019」への出店

- ・開催日 令和元年10月5日(土)
- ・場所 神戸総合運動公園
- ・内容 アニマル風船づくり、児童館PR、チラシ配布、写真パネル展示
- ・参加者 幼児503名、小学生201名、中高生14名、大人514名

③ 須磨区児童館パネル展示

- ・開催日 令和元年12月2日(月)～12日(木)
- ・場所 須磨区役所1階ギャラリー
- ・内容 児童館の紹介などのパネル展示を通して児童館への理解を深めた。

(4) 地域子育て推進事業の実施

地域における子どもの見守りとともに児童健全育成を目的とした行事や、親子のコミュニケーション促進と子育て力の向上を目的とした行事等を実施した。また、児童館職員や子育てコーディネーターを地域の関係機関・団体に派遣するなどし、子育てのコミュニティづくりを推進した。

①子育てコミュニティ育成事業

地域における子育てコミュニティづくりを目的に実施した。

児童館名	回数	主 な 内 容
板 宿	3	カプラで遊ぼう、タイルコースター作りと絵本読み聞かせ、親子ふれあい風揚げ
たかとり	5	なつまつり、盆踊り大会、ハロウィンパーティ、おもちつき大会、クリスマス会
大 黒	6	盆踊り・夜店、時計を作ろう、フレンチトーストを作ろう、3B体操を楽しもう 他
妙 法 寺	9	新緑のお茶会、夏祭り、映画会、年末お楽しみ会、親子でパフェ作り 他
高 倉 台	5	七夕まつり、なつまつり、ハロウィン、年忘れカーニバル、おたのしみビンゴ
落 合	12	なつまつり、落合っ子フェスタ、うどん打ち体験、ゲーム大会とトルティーヤ 他
横 尾	3	なつまつり 2019、ハロウィン仮装ラリー、わくわくおたのしみ会
東 須 磨	5	映画会、交通安全教室、ハロウィン、マラソン大会、親子バレーボール大会
若 草	7	科学遊び、はんごうすいさんと竹でつぼう、あつまれ！もうすぐ1年生 他
合 計	55	(参加者 延べ5,830名)

②須磨区子育て支援ネットワーク会議、地域連絡会への参加

子育て支援に関わる機関、地域団体等が参加するネットワークの構成メンバーに加わり、子育て支援を推進するための情報交換、協議を行った。

・開催日 令和元年5月～令和2年2月 (合計52回)

③須磨区出前親子館の実施

・開催日 平成31年4月～令和元年12月 (合計6回)

・場 所 地域福祉センター、集会所、公園など5か所

・内 容 児童館職員等を講師に親子ふれあいあそびを実施した。

・参加者 乳幼児 82名、小学生4名、大人 76名、ボランティア・スタッフ 51名

④「防災プログラム」の実施【拡充】

・開催日 令和元年10月～11月 (合計3回)

・場 所 北須磨地域福祉センター、松風児童館、北須磨児童館

・内 容 備蓄用食品の試食や防災プログラムなどを区内親子サークルや児童館の親子向けに行い、日ごろからの備蓄や地域とのつながりについて学んだ。

・参加者 幼児49名、大人46名

⑤「児童館子育てリサイクル」の支援【新規】

・開催日 令和元年5月～令和2年1月 (合計5回)

・場 所 白川台児童館、板宿児童館、若草児童館

・内 容 保護者から子ども用品のリサイクルの希望の声があり、実施児童館を募った。物品を提供する側とされる側も子ども用品を通して交流が深まり保護者をつなぐきっかけとなった。

・参加者 幼児82名、大人95名

⑥「子どもヘルパー」活動の実施

(高倉台児童館、落合児童館、大黒児童館、横尾児童館・横尾学童保育コーナー)

・実施回数 合計49回

・場 所 各児童館及び児童館周辺地域、施設等

・内 容 子どもたちが地域活動のお手伝いやボランティア活動等、自分たちで企画や準備実施などを行い、地域の中で活躍する中で思いやりや奉仕の心を培うことを目的に実施した。

(地域ふれあい交流、乳幼児とのふれあい、共同募金の街頭募金活動等)

・活動人数 延べ450名(登録人数87名)

⑦「インファントマッサージ教室・マッサージインスクール」の実施

- ・実施日 令和元年9月～令和2年3月（合計26回）
- ・内 容 日本インファントマッサージ協会公認インストラクターによる親子向けの指導、小学生が高齢者等とのコミュニケーションとしてのツールとして実習、実践を実施した。
- ・参加者 乳児と母親（父親） 39組（合計80名）
大黒児童館 子どもヘルパー小学生 7名
落合児童館 子どもヘルパー小学生 10名

⑧子どもの居場所づくりの支援

現地確認や情報提供、相談、立ち上げ支援、情報交換会を実施した。

<情報交換会>

- ・実施日 令和元年11月22日（金）
- ・内 容 質疑応答、虐待予防の話、物品や食材等の配布
- ・参加者 26名
- ・対象団体 子ども食堂等 8か所
学習支援 2か所
こどものおべんとうひろば 3か所（落合児童館、板宿児童館、たかとり児童館）

5 地域福祉の推進

（1）地域福祉ネットワーク事業

既にある制度や福祉サービスでは、解決が困難な悩みや困りごとなどの福祉的な課題に、地域の方々や専門機関と共に取組み、制度の狭間や複合化した福祉課題の解決に向けたネットワークづくりを推進した。

①相談支援実績

- ・ニーズの掘り起こし（新たな相談件数） 101件
- ・地域福祉ネットワークカーによる継続支援 267世帯（延べ世帯数）
- ・生活支援課くらし支援窓口との連携事例 52件

②地域福祉の担い手の発掘および育成支援

各地域での地域福祉活動の後継者不足が共通した課題となっている。テーマ型コミュニティのつながりをこれまでにない新しい手法で、「楽しい・おもしろい」という観点から人がつながるアイデアを生み出すワークショップの開催とアイデアの発表会を実施した。

「楽しく人がつながるアイデアを考えるワークショップ」

- ・開催日 令和元年10月14日（月）～令和2年1月25日（土）（全14回）
- ・場 所 須磨区役所 4階多目的会議室
- ・講 師 衣笠 収 氏（NPO法人Umidas 耕作所）
- ・参加者 延べ189名

③須磨区コミュニティビジネス講座の開催

社会貢献や起業やプロジェクト創出に関心ある方を対象として、自らのキャリアやスキルを生かしてビジネスの手法を活用して地域の課題解決に取り組み、活動者自身の生きがいの創出、地域の有償福祉活動の育成、地域の課題の解消を目指すことを目的に実施した。

ア) すまコミュニティビジネス大学

- ・開催日 令和元年9月11日(水)～令和2年1月22日(水) (全10回)
- ・場所 須磨区役所 403 会議室
- ・講師 畠 健太郎 氏 (プリズムデザインラボ代表)
- ・参加者 延べ136名

イ) すまコミュニティビジネス大学 ～キックオフミーティング～

受講生や関係者を対象に、それぞれの活動報告や情報交換をしながら、今後具体的にビジネスを推進・連携していく方法等を検討した。

- ・開催日 令和2年2月25日(火)
- ・場所 須磨区役所 4階多目的会議室
- ・講師 畠 健太郎 氏 (プリズムデザインラボ代表)
- ・参加者 11名

(2) 在宅介護者支援事業

介護をしている方々が胸のうちの語りあい、介護に関する情報交換を行うことを目的として結成された「須磨区介護者の会『すまいる』」の活動支援を行った。

- ・交流会 月1回実施
- ・会報 年4回発行
- ・会員数 28名 (令和2年3月に解散)

※今後は、区内あんしんすこやかセンターが行う「介護リフレッシュ教室」等を通し、適切な情報を提供することで支援していく。

(3) コミュニティサポートグループ育成支援事業

住民相互で見守り、支え合える地域づくりを推進することを目的として、あんしんすこやかセンターの地域支え合い推進員・見守り推進員と連携して、地域住民が主体となり地域貢献やコミュニティづくり、介護予防に関する活動を行うグループの結成・育成支援を行った。

- ・支援グループ数 22グループ

(4) 生活支援体制整備事業「実務者会（協議体機能を有する会議）」の開催

前年度の区地域ケア会議で出た課題を基に、地域住民同士で支え合う地域づくりを推進することを目的として実施し、区内の生活支援活動や生活支援サービスを実施している団体や関係機関が、生活支援ニーズの把握や課題および不足するサービス等についての検討を行った。

①高齢者等の買い物支援について

- ・開催日 令和元年9月17日(火)
- ・場所 須磨区役所 4階多目的会議室
- ・参加者 25名

(地域住民7名、高齢者福祉施設2名、商業施設2名、あんしんすこやかセンター4名、行政2名、オブザーバー4名、事務局4名)

②老人保健施設での移動販売実施について ※中止

今年度の区地域ケア会議で出た意見を実現するために、施設を開放しての移動販売実施について令和2年2月28日(金)に意見交換会を行う予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

(5) 生活支援・介護予防サポーターフォローアップ研修

神戸市主催による、生活支援・介護予防サポーター養成研修修了生の活動支援と交流を目的にフォローアップ研修をボランティア交流会と併せて実施した。

- ・開催日 令和2年2月5日(水)
- ・場所 須磨区役所 4階多目的会議室
- ・内容 修了生同士および区内ボランティア活動者との情報交換
- ・参加者 6名

(6) 見守りネットワーク会議の開催

地域見守り活動の一層の推進を目的とし、各あんしんすこやかセンターの地域支え合い推進員が中心となり、民生委員・児童委員、友愛訪問ボランティア、区社協等の地域活動者及び団体が参加する見守りネットワーク会議を開催した。

- ・開催回数 64回

(7) 認知症にやさしいまちづくりの推進

認知症になっても住み慣れた地域で自分らしく安心して暮らし続けられるよう、地域住民が認知症への理解を深めるための啓発および支援を行った。

①児童への啓発事業の実施

子どもたちが認知症への理解を深めることを目的に、児童館において、あんしんすこやかセンターが「認知症キッズサポーター養成講座」を実施した。講座終了後、地域の高齢者と交流事業を行った。(大黒児童館、横尾児童館)

- ・参加人数 小学生126名、中学生1名、大人65名(うち高齢者30名)

②認知症スーパーサポーターへの支援

神戸市社会福祉協議会が実施している認知症スーパーサポーター養成講座の受講生12名に対し、地域でのボランティア活動を開始するための支援を行った。

(8) 「神戸市須磨区社会福祉法人連絡協議会」への支援

須磨区の高齢・障がい・児童・保育等の社会福祉事業を運営する社会福祉法人が連携して地域福祉課題にアプローチし、地域社会への貢献をめざす、須磨区社会福祉法人連絡協議会(愛称:ほっとかへんネット須磨)の運営を支援した。

- ①役員会 6回
- ②コア実務者会 5回
- ③実務者会 1回
- ④施設見学会 2回
- ⑤全体会 2回
- ⑥全体研修会 (3区合同)

「福祉なんでも相談窓口相談員研修」

- ・開催日 令和元年6月3日(月)、10日(月)、12日(水)
- ・場所 須磨区役所(6月3日)、垂水年金会館(6月10日)、兵庫区役所(6月12日)
- ・内容 社会福祉法人における「地域貢献」「相談援助技術」
- ・講師 新崎 国広 氏(大阪教育大学 教育学部 教育協働科 教授)
- ・参加者 延べ50法人 73名(うち須磨33名)

- ⑦「ほっとかへんネット須磨通信」の発行 2回

(9) 公募助成事業「こすもスマイル助成」による居場所づくり支援

須磨区内の地域団体やボランティア等が取り組む「居場所づくり」事業等を支援するために、共同募金と善意銀行を財源として、外部委員の審査による公募助成事業を行った。

- ・申請団体 4 団体
- ・助成決定 3 団体 (4 事業) 合計 120,000 円

《内訳》

- 備品費助成・・・2 事業 50,000 円
- 運営費助成・・・2 事業 70,000 円

6 ボランティアセンターの運営

「ボランティアをしたい人」と「ボランティアを必要としている人」をつなぐ中間支援組織として、人と人とが支え合う仕組みづくりを構築し、地域活動の推進を行った。

(1) 登録・紹介

- ・登録者数 個人 235 名 / 団体 201 団体 (5,968 名)
- ・依頼件数 276 件 (紹介人数・団体数 445 件)
- ・その他相談、情報提供 2,456 件

(2) 地域ボランティア活動助成事業および県民ボランタリー活動助成の受付事務

ボランティア活動を推進するため、区内で活動するボランティアグループに対して助成を行うとともに、ひょうごボランタリー基金の県民ボランタリー活動助成の受付事務を行った。

- ・地域ボランティア活動助成 14 件 (1 グループ 15,000 円を限度に助成)
- ・ひょうごボランタリー基金県民ボランタリー活動助成申請受付 67 件 (エントリー数 74 件)

(3) 須磨区ボランティア連絡会「須磨ネット」の事務局運営

センター登録のボランティアグループ代表者の有志が集まり結成している須磨区ボランティア連絡会「須磨ネット」の事務局として、連絡会の開催や「グリーンフェスタ 2019」での共同募金活動等での活動支援を行った。

- ・開催回数 10 回 (第 1 水曜日開催・地域活動支援コーナー他)
- ・参加団体 15 団体

(4) ボランティア保険の受付・請求

- ・受付件数 615 件
- ・請求件数 15 件

(5) 機材 (リソグラフ、車いす、高齢者疑似体験セット、もちつきセットほか) の貸出

- ・貸出件数 295 件 (リソグラフ 226 件 その他機材貸出 69 件)

(6) ボランティア講座の実施

①スクールボランティア養成講座（全3回）

学校で学ぶ発達等の気になる児童・生徒への支援活動の一步を踏み出すことを目的に開催した。

・参加者 延べ 39 名

	開催日	場 所	内 容
1	令和元年 6月13日(木)	須磨区役所 201 会議室	「発達の気になる児童たちへの支援について」 講師：放課後等デイサービスよりみちクラブ 北村 淳 氏
2	6月14日(金) ～20日(木) の内1日	各小学校 体験	板宿・妙法寺・だいち・南落合・若宮・西須磨・菅の台
3	6月21日(金)	須磨区役所 201 会議室	「学校でのボランティア活動について」 講師：神戸市立若宮小学校 宮武 幹生校長先生

②バルーンアートボランティア講座【新規】

需要の高いバルーンアートボランティアの育成および新規ボランティア登録者の獲得を目的に開催した。

- ・開催日 令和元年9月9日(月)
- ・場 所 須磨区役所 201 会議室
- ・講 師 須磨区の地域住民と登録ボランティア
- ・参加者 27 名

③輝け☆須磨オヤジ塾【新規】

須磨区役所まちづくり課主催「輝け☆須磨オヤジ塾」の第7回目講座を担当した。定年前後の男性たちがボランティア活動について知り、新たな活動につなげることを目的に開催した。

- ・開催日 令和2年1月9日(水)
- ・場 所 須磨区役所 201 会議室
- ・参加者 17 名

④大学生向け防災学習講座【新規】

神戸女子大学と連携し、大学生が自分たちの暮らす地域に目を向け、災害について我が事として考えるきっかけとなるよう、ゲーム形式の防災プログラム「クロスロード」を使って防災学習講座を開催した。

- ・開催日 令和2年1月21日(火)
- ・場 所 須磨区役所 201 会議室
- ・講 師 浜 尚美 氏(神戸クロスロード研究会)
- ・協 力 神戸女子大学 地域連携推進センター・須磨消防署
- ・参加者 6 名

⑤ボランティア入門カフェ講座【新規】

ボランティア入門講座として開催した。ボランティアに興味のある方へのボランティア活動に対する理解・参加を促すことを目的とし、参加しやすい雰囲気の中で実施できるようカフェ形式で行った。

- ・開催日 毎月第2木曜日(令和元年8月より開催)※予約制
- ・場 所 須磨区社会福祉協議会 相談室2
- ・内 容 ボランティア基礎・ボランティアセンターの機能と役割
- ・参加者 延べ11 名

(7) ボランティア活動への支援

①スクールボランティア交流会

ボランティアと学校の先生とのコミュニケーションが深まることで、支援が必要な子どもたちが安心して学校生活が送れることを目的に交流会を開催した。

- ・開催日 令和元年8月8日(木)
- ・場所 須磨区役所 4階多目的会議室
- ・参加者 38名

②「グリーンフェスタこうべ2019」への参加

須磨ネットによるブース出店およびボランティア活動の啓発及び赤い羽根共同募金活動を行った。

- ・開催日 令和元年10月5日(土)
- ・場所 神戸総合運動公園

③出演ボランティアまつり ～ こすもすステージ ～

センター登録団体の日頃の活動を、地域や施設等の方に向けてPRするとともに、ボランティア同士の交流と情報共有の場とすることを目的に開催した。また、永年活動しているボランティアに対して理事長感謝状贈呈式も同時に開催した。

- ・開催日 令和元年10月31日(木)
- ・場所 須磨区民センター 大ホール
- ・出演団体 登録ボランティア(団体・個人) 15団体・個人 10名
- ・参加者 54名

④須磨区合同ボランティア交流会(同時開催:生活支援・介護予防サポーターフォローアップ研修)【拡充】

各団体に登録し、須磨区近隣で活動するボランティア同士が交流会を通じて、意見交換・情報交換を行い、ボランティア活動の発展につなげることを目的とし開催した。また、主催3団体(須磨区社会福祉協議会、コープこうべ第3地区本部、ともしびボランティア振興財団)からの活動支援に関する情報提供を行った。

- ・開催日 令和2年2月5日(水)
- ・場所 須磨区役所 4階多目的会議室
- ・参加者 63名(生活支援・介護予防サポーター養成講座修了生 6名を含む)

⑤絵手紙ボランティア活動

絵手紙ボランティア入門講座修了生等が、ひとりぐらし高齢者等(登録者296名)へ定期的に絵手紙を送る活動を実施した。

- ・活動人数 47名

「絵手紙ボランティア研修および交流会」 ※中止

絵手紙ボランティアの技術向上と情報交換を目的として、令和2年3月6日(金)に開催予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

⑥軽作業ボランティア「コスモスのたね」【新規】

ボランティア活動希望者へ軽作業等のボランティア活動を行う場を提供し、日常生活および社会的自立のための支援を行った。

- ・開催日 毎月2木曜日 ※自由参加
- ・場所 須磨区役所 3階地域活動支援コーナー
- ・内容 チラシ折などの軽作業
- ・参加者 延べ3名

⑦「須磨区ボランティアセンターだより」の発刊【新規】

須磨区ボランティアセンター登録ボランティアの活動がより充実することを目的に、活動報告や講座などの情報発信を行った。

- ・発行回数 年に2回(8月・1月)
- ・発行部数 1,200部(各回600部)

(8) 須磨区地域活動支援コーナーの利用調整

須磨区役所3階に設置されている「地域活動支援コーナー」について、まちづくり課に登録している地域団体やボランティアグループ等の利用調整を行った。

- ・利用時間 月～金 9時～17時（ただし12時～13時は除く）
- ・利用件数 177件

(9) 災害に対する準備および情報提供【拡充】

- ①区社協窓口における被災地への募金案内、受付および被災地情報の提供
- ②防災コミュニティ大会への参画 ※台風のため中止
- ③長野県災害ボランティアセンターでの活動参加

7 相談・援助活動

(1) 心配ごと相談所の運営

須磨区民生委員児童委員協議会の地区会長が相談員となり、地域住民の日常生活上のさまざまな相談に応じ、助言や各種制度や関係機関の紹介を行った。

- ・場 所 須磨区社会福祉協議会 相談室2
- ・開設日時 毎月第1、3火曜日（13時～15時）
- ・開設回数 24回
- ・相談員 45名（各回相談員2名配置）
- ・相談件数 23件

(2) 生活福祉資金貸付

低所得者や障がい者の経済的自立と、生活の安定を目的とした貸付を行った。また、地域福祉ネットワークや神戸市「くらし支援窓口」との連携により、一体的な支援を行った。

- | | | | |
|--------|-----|------|-------------|
| ・貸付総件数 | 89件 | 貸付総額 | 35,055,588円 |
|--------|-----|------|-------------|

《内訳》

①教育支援資金

- | | | | |
|-------|-----|------|-------------|
| ・貸付件数 | 74件 | 貸付金額 | 34,078,400円 |
|-------|-----|------|-------------|

②福祉資金

- | | | | |
|-------|-----|------|----------|
| ・貸付件数 | 15件 | 貸付金額 | 977,188円 |
|-------|-----|------|----------|

③総合支援資金

- | | | | |
|-------|----|------|----|
| ・貸付件数 | 0件 | 貸付金額 | 0円 |
|-------|----|------|----|

(3) 車いすの貸出し

高齢や疾病などの理由により、一時的に車いすを必要とされる区民に対して車いすの貸出しを行った。

- ・延べ貸出し件数 239台（本区147台・北須磨支所92台）

8 福祉教育の推進

(1) 小中学校からの相談への情報提供、講師紹介等

小中学校からの福祉学習に関する相談に対して情報提供を行い、必要に応じて講師等の調整を行った。

(2) 福祉教育用機材の貸出し【拡充】

学校や地域等で福祉学習に活用してもらえるよう福祉教育用機材の貸出しを行った。
また、コミュニケーションツールである「コミュニケーション麻雀」をより地域で活用していただけるように貸し出し拠点を増やした。(協力：コープ名谷)

・貸出し件数 94 件

《備品数・貸出件数》

種 類	在庫	貸出	種 類	在庫	貸出
車いす	15 台	21 件	アイマスク	45 枚	7 件
高齢者疑似体験セット(S/M/L)	各 4 個	13 件	小型点字器	35 台	0 件
イヤードیفENDER	10 個	1 件	ゴーグル、プレート	10 個	2 件
白杖	4 本	4 件	かるたセット	2 個	5 件
コミュニケーション麻雀セット	7 個	30 件	もちつきセット	1 セット	1 件
コミュニケーション麻雀セット (地域拠点貸し出し)	1 個	10 件			

9 善意銀行の運営

広く区民から善意の預託を受けた金銭や物品などを管理し、必要に応じて地域福祉の推進のために払出しを行った。

(1) 金銭

①預託 51 件 10,880,576 円
②払出 67 件 10,425,977 円

《払出内訳》

内 容	件数等	金 額
給食サービスグループ助成金	36 件	720,000 円
家庭養護促進協会チャリティー映画会	1 件	27,000 円
歩行杖・歩行杖用シール購入	3 件	720,960 円
車いす保守・点検	3 件	37,422 円
公募助成事業	2 件	12,108 円
大口指定預託 区内小学校・小学部払出	21 件	5,001,430 円
大口指定預託 区内中学校払出	1 件	3,907,057 円
合 計	67 件	10,425,977 円

(2) 物品

①預託 10 件 (切手、車いす、花器 等)
②払出 15 件 (区内福祉施設 等)

10 共同募金運動の推進

(1) 赤い羽根共同募金

地域団体に協力いただき、共同募金の趣旨や役割について啓発強化を行いながら、募金運動に取り組んだ。また、1月から3月末まで期間拡大募金に取り組み、「募金百貨店プロジェクト」を通じて、企業・事業所と連携した募金運動を行った。

・募金運動期間 令和元年10月1日(火)～令和2年3月31日(火)

① 募金実績額（一般、歳末） 6,460,502 円

《募金種別内訳》

募金種別	実績額（円）	概 要
戸別募金	3,746,653	各地域団体等の協力による戸別募金
街頭募金	368,791	10月～12月の街頭募金（実施回数10件）
法人募金	1,016,015	企業、事業所、医院、歯科医院、薬局など
職域募金	318,799	バッジ・クリアファイル、クオカードなど資材募金
学校募金	517,868	区内幼稚園、小学校、中学校、高校、大学、専門学校
その他募金	492,376	個人、ボランティアグループ、イベント等
合 計	6,460,502	

②募金実績額（拡大期間1～3月） 38,360 円

・募金百貨店プロジェクト 4件 34,973 円

協 力： 障害福祉サービス事業所ころわ

板宿商業連合会青年部

有限会社ビューティサロンキミ キミ・ロイヤル板宿店

障害福祉サービス事業所さくら治療院

・その他 3,387 円

③地域配分額 2,748,419 円（前年度募金実績額に応じた須磨区への配分）

共同募金を財源として、福祉啓発活動や須磨区内の各福祉関係団体等の活動に対して助成を行った。

《内訳》

高齢者福祉活動事業	722,123 円（老人クラブ助成、歩行杖等）
障がい者（児）福祉活動事業	432,808 円（障がい者団体への助成等）
児童・青少年福祉活動事業	910,122 円（保護司会助成、子ども会助成等）
母子・父子福祉活動事業	150,972 円（母子福祉施設等）
福祉育成・援助活動事業	410,774 円（施設の地域交流事業等）
公募助成事業	121,620 円（こすもスマイル助成）

(2) 歳末たすけあい募金

歳末の地域福祉施設や地域活動支援のため、共同募金と共に募金活動を実施し、助成を行った。

・配分金額 1,576,330 円

《内訳》

ひとりぐらし高齢者等給食サービスグループ (33 グループ) 1,133,470 円

ひとりぐらし高齢者等友愛訪問グループ (120 グループ) 360,440 円

障がい者事業所 (8 か所) 82,420 円

(3) 福祉学習

参加と協働を通じた共同募金における運動性の再生を目指し、次世代を担う児童・青少年に対し、募金運動を通じた福祉学習や街頭募金活動支援を行った。

・実施回数 4 回

(竜が台小学校、兵庫大学附属須磨ノ浦高等学校、落合児童館、大黒児童館)

1 1 広報、啓発事業

(1) 区社協だより「こすもす」の発行

区社協の活動報告や協力団体の情報等、写真やイラスト等を活用し、広く区民に親しみのもてる紙面づくりに努め広報、啓発を行った。

・発行回数 1 回 (令和元年 10 月 1 日)

・部 数 新聞折り込みにより区内全域及び関係団体に配布
年間 48,450 部

(2) 区社協ホームページの運営

ホームページの更新を通じて、災害支援募金や各種講座の案内、共同募金の活動報告等、適時更新し迅速な情報発信を行った。また、「Facebook」「ご近所 SNS マチマチ」にも区社協ページを開設し、タイムリーに広報活動を行った。

・内 容 区社協の概要、区社協だより、募集、お知らせ等

・更新回数 112 回

・アドレス <http://www.suma-shakyo.or.jp/>

(3) マスコットキャラクターの活用

須磨区社協マスコットキャラクター「こすもちゃん」を広報、イベント時にイラストとして積極的に活用した。

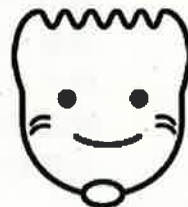


▲ 区社協ホームページ

(<http://www.suma-shakyo.or.jp/>)



▲ 区社協 Facebook ページ



須磨区社協マスコットキャラクター
「こすもちゃん」